

みんなで作る 福祉のまち川越プラン

第四次川越市地域福祉計画
第五次川越市地域福祉活動計画
(令和3年度～令和8年度)



令和3年3月



川越市



社会福祉
法 人

川越市社会福祉協議会

ごあいさつ

現在、急速に進む少子高齢化をはじめ、個人の価値観や生活スタイルの多様化、災害の増加、新型コロナウイルス感染症の世界的流行等により、私たちの生活環境は大きく変化しております。

このような状況の中、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、身近なつながりや地域における支え合いや助け合いが、今、改めて求められているところです。

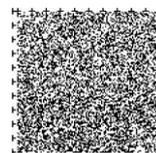
このたび、これまでの取組や変化の激しい社会情勢を踏まえ、川越市社会福祉協議会と合同で「みんなでつくる福祉のまち川越プラン～第四次川越市地域福祉計画・第五次川越市地域福祉活動計画～」を策定いたしました。基本理念を『笑顔で迎え 出会いが つながり 絆が深まるまち 川越』とし、地域のつながりをさらに強化し、誰一人取り残さず、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる地域共生社会の実現を目指してまいります。

本計画の実効性を高めるためには、市や川越市社会福祉協議会だけでなく、市民の皆様をはじめ、地域で活躍する様々な活動主体ごとに期待される役割を果たしながら、互いに連携して取り組んでいくことが重要です。より一層の御理解と御協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、御多忙の中、多大なるご尽力を賜りました川越市社会福祉審議会地域福祉専門分科会委員の皆様をはじめ、アンケート調査等、様々な形でご協力をいただきました市民の皆様、関係機関、事業所等、多くの皆様に心から感謝を申し上げます。

令和3年3月

川越市長 川合善明



ごあいさつ

川越市社会福祉協議会では、川越市地域福祉活動計画を川越市地域福祉計画と一体的に策定し、多くの福祉関係団体や市民の皆様のご協力をいただきながら、ふれあい助け合いの地域づくりを目指し、地域福祉を推進してまいりました。



近年、多発する自然災害や、新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの生活は様々な側面において大きく変化しています。さらに、地域や家庭のつながりの希薄化に伴う社会的孤立や生活困窮、介護、子育てに関する不安など、様々な福祉ニーズが顕在化し、地域の福祉課題はより深刻な状況となっています。

このような状況下でも、誰もが安心して暮らし続けられる地域にするためには、地域住民、ボランティア、社会福祉法人等の福祉関係団体、企業や行政等がより一層連携を強化し連動しながら、つながりある「福祉のまちづくり」を進めていくことが必要です。

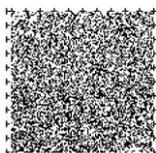
第五次川越市地域福祉活動計画では、基本理念である「笑顔で迎え 出会いがつながり 絆が深まるまち 川越」の実現を目指し、皆様が地域福祉に関心を寄せ、参加いただくことで、「おたがいさま」の心が育まれることを期待しています。

結びに、本計画を策定するにあたり、ご尽力賜りました川越市社会福祉協議会地域福祉活動推進委員会の皆様をはじめ、地区別福祉プラン策定やアンケート調査にご協力いただいた多くの皆様に心からお礼を申し上げますとともに、今後ともさらなるお力添えをお願い申し上げます。

令和3年3月

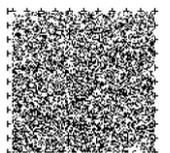
社会福祉法人 川越市社会福祉協議会

理事長 関根水絵



目 次

第1章 計画の概要	1
1 はじめに	2
2 策定の趣旨等	5
3 計画の策定体制	8
4 推進体制	10
第2章 地域福祉を取り巻く現状	11
1 川越市の概況	12
2 アンケート調査結果の概要	17
3 前計画の取組と課題	20
第3章 計画の基本的な考え方	29
1 計画の全体像	30
2 基本理念	32
3 基本施策	33
4 基本目標	39
5 地域福祉推進の主体と役割	40
第4章 施策の展開	43
基本目標1 地域福祉のきっかけづくり	44
1-1 「おたがいさま」の心を育む	45
1-2 交流の機会を増やす	48



基本目標 2	支え合いの縁（円）づくり	53
2-1	担い手を支援する	54
2-2	寄り添い支え合う取組を支援する	57
2-3	分野を超えて協力する	60
基本目標 3	不安の少ない暮らしづくり	65
3-1	安心して暮らし続けられるようにする	66
3-2	もしものときに備える	73

第5章 地区別福祉プラン 77

資料編 127

